

統計調査関連業務に関する質問事項（総務省政策統括官室）

官民競争入札等監理委員会統計部会

1. 統計調査の民間開放について

- (1) 統計制度を所管する部局として、これまで統計調査の民間開放にどのように取り組んできたか。
- (2) 今後、ガイドライン改定の予定はあるのか。改定を行うに当たっては、どのような点を検討していくつもりか。
- (3) 統計制度改革の中で、統計調査の民間開放についてはどのような検討が行われているのか。（統計制度の見直しと民間開放は密接に関連しており、統計制度の見直しの中で民間開放の在り方を議論すべきではないか。）
- (4) 9月5日に閣議決定された「公共サービス改革基本方針」の中に、統計法の改正について盛り込まれているが、現在の進捗状況如何。統計部会にはいつごろ報告していただけるのか。

2. 法定受託事務について

- (1) 都道府県統計専任職員配置費（専任費）の現状及び算定根拠はどうなっているのか。
- (2) 専任費を手当てしている都道府県統計専任職員は国の統計業務だけをやっているのか。
- (3) 地方統計機構の在り方についてはどのように考えているか。例えば、民間開放を行う都道府県では統計課の職員の扱いをどのようにするのか。
- (4) 都道府県及び市町村が法定受託事務として実施している調査員調査における調査員制度の現状及び調査員確保の在り方について、どのように認識しているのか。

3. 外国における民間開放の状況について

外国での統計調査の民間開放について把握しているか。イギリスで問題になったと聞いているが、その状況について把握しているか。